

TAC・Wセミナー 外務専門職講座  
模試ガイダンス レジュメ資料

担当講師：武里賢一

### <チャレンジ模試>

会場実施日：2月13日(日)

内 容：教養択一のみ

→基礎から標準レベルを中心とした問題

目 標：22点以上

→本試験4ヶ月前の時点で「足切りライン」をクリアできていると安心。

### <択一模試>

会場実施日：3月27日(日)

内 容：教養択一のみ

→基礎・標準レベル＋難易度の高い問題

目 標：27～30点以上

→本試験3ヶ月前の時点で「1次合格ライン(本試験100位以内)」をクリアできていると安心。

### <公開模試>

会場実施日：4月23日(土)・24日(日)

内 容：1日目…専門論文(憲法・国際法・経済学)

2日目…教養択一・時事論文・英語

→本試験と同じ日程・ほぼ同じ時間帯

1次試験の予行演習

### 公開模試受験上の留意点

#### ①論文答練第6回が4月16日(土)

→公開模試は実質的に“論文答練第7回”。

→公開模試の日程も視野に入れて準備する。

#### ②教養択一の目標については択一模試と同じ

→本試験2ヶ月前の時点で「1次合格ライン(本試験100位以内)」をクリアしたいところ。できる限り上位を狙う。

## 教養模試の活用方法

### ①模試終了直後

- ・ **きちんと解けたかどうかのチェック**  
→まぐれ当たりでなかったかどうかをしっかりとチェックする。
- ・ **解法のチェック**  
→自分の解き方が正しかったかどうか、ベストの解法だったかどうかをチェックする。
- ・ **知識問題について出題形式をチェック**  
→誤りの選択肢がどのように作られているかをチェックする。  
→何を知っていると正誤を判断できるのかをチェックする。

### ②成績表受け取り後

- ・ **正解率のチェック**  
→正解率が高い問題で自分が間違えている問題について、自分が解けないものなのかどうかを検証する。
- ・ **順位・偏差値をチェック**  
→絶対的な点数とともに自分の相対的な位置をチェックする。  
→全体の上位 25%以内であることが理想。
- ・ **反省点をチェック**  
→自分の課題をチェックし、次の模試の目標を定める。

### ③公開模試まで受験した後

- ・ **自分の得意な問題・不得意な問題のチェック**  
→不得意な問題について直前期に重点的に対策する。